学校図書館問題研究会埼玉支部主催公開学習会

長谷川優子さんに聞く

司書のキャリアパスと探究

「学校司書っていったい何者？」40 年前着任時に私が受け取ったのは、周囲も自分も、答えの見つからない問い。それは余に大きすぎて、真摯に向き合わず流されるまま、振り返れば失敗の数々。「あの選択は正しかったのか」今だから語れる失敗の内実と、それでもなんとか生き延びた背景は何か。今でこそ埼玉では明確になった答えですが、あらためてご一緒に問いの答えを考えてみませんか。

私の答えの一つ（でも未完）が、「不動岡高校メディアセンター」です。探究活動の場としての学校図書館のこれからを二人の司書から報告を受けて、可能性を一緒に探ります。

3 月の異動転勤の季節だからこそ、ご自身のこれからのキャリアデザインを考える契機にしてみませんか。

長谷川優子さん略歴

1981　越ヶ谷高校へ着任
1996　県立図書館へ異動
2001　不動岡高校へ勤務。校舎改築に携わる
2018　県立図書館副館長として退職
現在まで東京学芸大学等で非常勤講師
2006～日本図書館協会「図書館雑誌」編集委員として、学校図書館関連情報を発信

・開催日時：2024 年 3 月 20 日（水・祝）　14:00～16:30（受付：13:30～）
・会場：埼玉県立不動岡高校図書館
・申込：下記リンク・バーコードから回答（〆切：3 月 11 日（月））
https://forms.gle/qtFTxfn9DjuzkZvE6
・定員：40 名
※先着順で申し込みを受け付けますが、定員をオーバーした際には参加をお断りすることがあります。
・参加費：無料
・お問い合わせ：　gakutoken.saitama@gmail.com